



公会計改革シンポジウム2010

「見える行政が自治体改革を切り拓く」

自治体改革を推進する公会計情報の開示と活用

6月25日発表の総務省調査によれば、指定都市・特別区及び人口3万人以上の市において、747団体中628団体(84.1%)が平成20年度版財務書類を作成済みであり、多くの自治体において財務4表を見ることができるようになりました。しかしながら、同調査はまた、財務報告書としてより詳しい情報を公表している団体が、全体の2割程度にとどまっていることも示しています。このように公会計の一層の整備が進められる中で、総務省の地方公会計の整備促進に関するワーキンググループは、「地方公共団体における財務書類の活用と公表について」という報告を行うなど、地方自治体における公会計制度改革が、作成の段階から開示・活用の段階へと移りつつあることは明らかです。そこで、今回のシンポジウムでは、これらの動きを踏まえ公会計情報の様々な受け手の活用ニーズを考慮した開示のあるべき姿について議論します。

入
場
料

無料

日
時

2010年8月26日(木)
13:30~16:30(開場13:00)

場
所

早稲田大学
早稲田キャンパス22号館202号室

定
員

130名
定員になり次第受付を
終了いたします。



特別講演
『分かち合い』としての財政

東京大学名誉教授
神野 直彦氏



基調講演
財政情報開示と自治体改革
—米国に学ぶ見える行政—

早稲田大学大学院 公共経営研究科教授
早稲田大学パブリックサービス研究所所長

小林 麻理

パネルディスカッション「自治体改革を推進する公会計情報の開示と活用」

■ パネリスト



東京都荒川区長
西川 太一郎氏



浦安市財務部 部長
新宅 秀樹氏



日野市健全財政を考える会代表
菊地 修氏



総務省地方公会計の整備促進に
関するワーキンググループ座長
森田 祐司氏

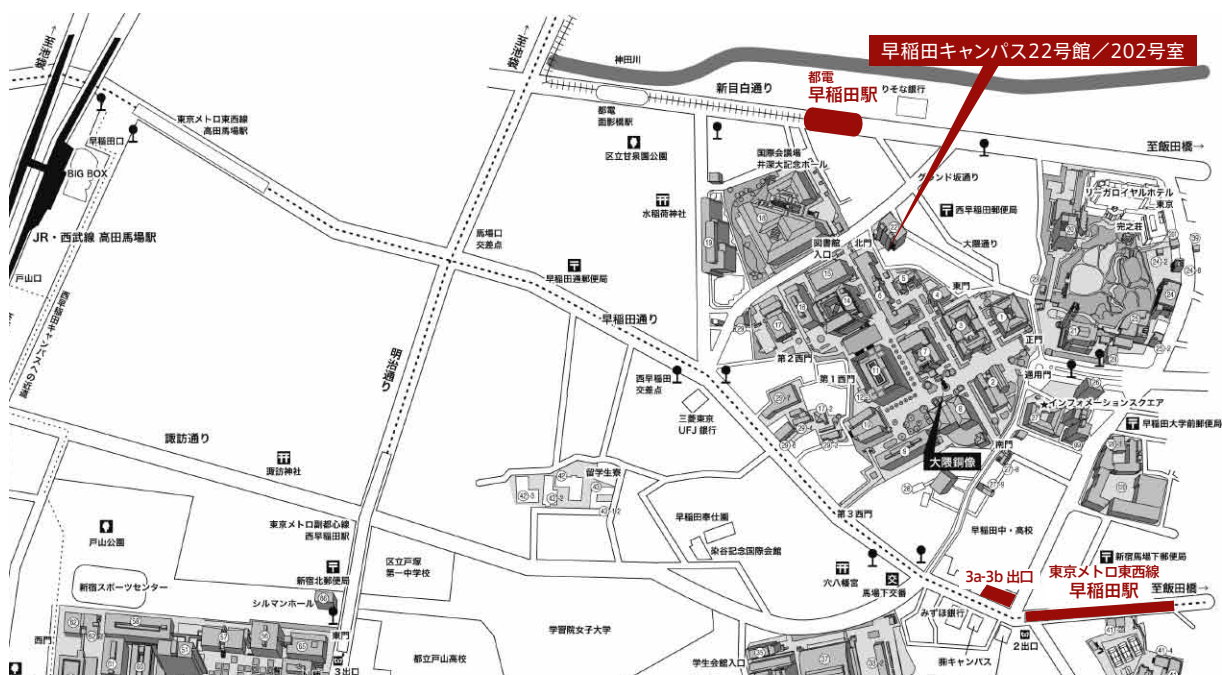
■ モデレーター 小林 麻理

◆ プ ロ グ ラ ム

- 13:30 開会
- 13:35～14:15 特別講演
「『分かち合い』としての財政」
- 14:15～14:45 基調講演
「財政情報開示と自治体改革 -米国に学ぶ見える行政-」
- 14:45～15:00 — 休憩 — (15分)
- 15:00～16:20 パネルディスカッション
「自治体改革を推進する公会計情報の開示と活用」
- 16:20～16:30 閉会

◆ 会 場 ア ク セ ス マ ッ プ

- ・ 東京メトロ東西線早稲田駅より徒歩約8分
- ・ 都電荒川線早稲田駅より徒歩約3分



◆ お 問 合 せ ・ お 申 し 込 み 先

早稲田大学パブリックサービス研究所

公会計改革推進プログラム事務局：清水

電話 050-3736-6757

FAX 03-5286-8737

mail w-psri@list.waseda.jp

お申し込み方法

お申し込みにあたっては、早稲田大学パブリックサービス研究所ホームページ
(<http://www.waseda.jp/prj-psri/index.html>)をご覧ください。

早稲田 PSRI

検索

上記ホームページ TOPより
お申し込み方法をクリック

ワードのお申し込み
ファイルをダウンロード

mail でお申し込みの方

「アンケート/申込書」をワード
上でご記入の上、上記アドレス
に添付し送信してください。

FAX でお申し込みの方

書類をプリントアウトし、必要
事項をご記入の上、上記 FAX
番号に FAX してください。

入場整理券を後日
メール又は FAX で
送付いたします。

送信後担当者より受付完了のご連絡をいたします。 ※お申し込みされた個人情報は、本シンポジウムの運営のみに使用します。